

岩手山火山避難計画
【資料編】

平成 30 年 3 月
(令和 8 年 3 月最終改定)
岩手山火山防災協議会

目次

1 岩手山の活動状況等	1
(1) 岩手山の概要.....	1
(2) 岩手山の噴火史.....	1
(3) 岩手山における主な火山災害・噴火等の記録.....	2
(4) 平成7年以降の岩手山の活動状況.....	3
2 避難対象地区等	6
○ 盛岡市.....	6
○ 八幡平市.....	13
○ 滝沢市.....	15
○ 雫石町.....	18
3 指定緊急避難場所	20
○ 盛岡市.....	20
○ 八幡平市.....	21
○ 滝沢市.....	22
○ 雫石町.....	23
4 指定避難所	24
○ 盛岡市.....	24
○ 八幡平市.....	25
○ 滝沢市.....	26
○ 雫石町.....	27
5 通行規制	28
6 へり離発着場所	31
7 1998年岩手山噴火危機の対応事例	34
8 突発的に噴火した場合の対応フロー	36

1 岩手山の活動状況等

(1) 岩手山の概要

玄武岩・安山岩の西岩手・東岩手の2成層火山が結合した火山である。東岩手山の方が新しく、薬師火口内にある中央火口丘・妙高岳では、数箇所ですべて弱い噴気が認められる。有史後の噴火は、西岩手山大地獄谷（現在も噴気活動活発）での小爆発1回のほかは、全て東岩手山である。爆発型噴火が特徴であるが溶岩を流出したこともある（17・18世紀）。

平成7年に火山性微動が初めて観測されて以降、平成10年2月から地震活動が活発化し、6月には盛岡地方気象台から今後さらに火山活動が活発化した場合には噴火のおそれもあるとの臨時火山情報が発表された。その後、地震回数は減少したものの、通常の状態に比べ高いレベルにあり、低周波地震・単色地震の発生、黒倉山・大地獄谷の活発な噴気現象などから予断を許さない状況が続いた。

(2) 岩手山の噴火史

岩手山は、25個以上の小火山から構成され、東西約13kmの長さに配列し、正確には「岩手火山群」と呼ばれる。富士山と同じ特徴を持つ化学組成の溶岩を産する国内でも最大級の火山である。代表的な山として小畚山、三ツ石山、大松倉山、犬倉山、姥倉山、黒倉山、鬼ヶ城、薬師岳（2,038m）、鞍掛山などがある。岩手火山群を構成する一個一個の火山は成層火山である。これらのうち、形成時期が新しく、火山群の東半分を占める火山体（姥倉山から東側の山体）を狭義の岩手火山と呼び、さらにこれを東西に区分して西岩手火山・東岩手火山と呼ぶ。両者の境界はほぼ東経141度の線である。

岩手火山群は約70万年の歴史があり、そのため複雑な火山地形を示している。活動の初期には、東西約13kmの範囲の全体で火山活動があり、その後活動の中心は東側に移行している。過去に7回の山体崩壊を起こしているが、この回数は成層火山としては国内最多である。東岩手山は約6,000年前以降、主にマグマ噴火を繰り返し、一回の噴火のマグマ噴出量は、0.1立方km程度以下である。これに対して、西岩手山は約7,400年前以降、水蒸気噴火のみを繰り返し、マグマは伴わない。火口周辺の岩石を起源とする火山灰の噴出量は0.01立方km程度以下である。

約6,000年前以降の主な活動は、次のとおりである。

① 約6,000年前 山体崩壊

東岩手山の山頂部で大規模な山体崩壊を起こし北東山麓を埋め尽くした（平笠岩層なだれ堆積物）。

土砂の一部は北上川に沿って流下し、岩手大学工学部付近に達して台地をつくった。

この後、江戸時代まで多数の噴火があり、溶岩が流出して薬師岳が形成され、さらに山頂火口の中に妙高岳が形成された。

② 約3,200年前 水蒸気爆発

大地獄谷中央火口丘で水蒸気爆発が起こり、網張温泉付近まで降灰（火口から約3.5kmで10cmの厚さで堆積）。火山灰は熱水変質した岩石片（噴石）と岩粉・粘土からなり、火山灰量は0.01立方km以下と概算される。

西岩手山では 7,400 年前以降現在まで少なくとも 8 回の水蒸気噴火があり、この噴火が最大規模のものである。

③ 1686 年（貞享 3 年） 山頂噴火

山頂の御室火口でマグマ水蒸気爆発が起こって滝沢村南東麓方向に火砕サージが噴出し、噴火が本格化して、降灰・火山泥流が繰り返し発生した。玉山村・滝沢村・盛岡市・花巻市方面に降灰し、玉山村生出地区は農地が荒廃し、放棄された。また、火山泥流が繰り返し発生し、玉山村・滝沢村・西根町方面に流下して滝沢村一本木地区が被災した。

④ 1732 年（享保 16～17 年） 焼走り溶岩流

地震が頻発し、山鳴りの後、薬師岳北東山腹の 5 個の火口から溶岩が流出した。地震により、西根町平笠地区の住民が一時避難した。噴火活動は一年で終了した。

⑤ 1919 年（大正 8 年） 水蒸気噴火

大地獄谷において、直径約 9m の火口から、強い音響とともに水蒸気とガスを噴出した。後に崩壊により火口の直径が約 50m に拡大し、火口湖中の熱水から水蒸気を噴出。火口湖周辺には巨大な石が飛散し、厚さ 3～15cm の変質粘土からなる火山灰が堆積した。火山灰は網張温泉方向に降灰した。

⑥ 昭和の火山活動（1934～35 年、1960 年、1972 年） 水蒸気の噴出

昭和に入り、薬師岳山頂の薬師火口内で地熱活動が活発になり水蒸気の噴気が始まった。活動が活発化した時期は 3 回あり、これらの時期には盛岡市内からも水蒸気の噴出を確認できた。このうち最も活発だったのは 1934～35 年活動で、小爆音を伴った。

これらの噴気箇所は、主に薬師火口南東火口壁とその直下の火口内、及び妙高岳南東山腹で、噴出物は、水蒸気と火山ガスのみで、マグマの噴出はない。火山ガスは、二酸化炭素・硫化水素・亜硫酸・塩酸などで、塩酸を多く含むのが特徴である（1960 年 9 月測定）。

また一方で、この時期においては大地獄谷・黒倉山などの西岩手山の噴気活動が続いている。

※ 出典：「岩手山の地質」（著者 土井宣夫 発行 平成 12 年 3 月滝沢村教育委員会）ほか

(3) 岩手山における主な火山災害・噴火等の記録

区 分	火山災害・噴火等
貞享 3 年（1686 年）	噴火（溶岩流・泥流等），家屋破損
貞享 4 年（1687 年）	噴火（噴石・噴煙），群発地震
享保 16～17 年（1732 年）	噴火（焼走り溶岩流）
大正 8 年（1919 年）	大地獄で水蒸気爆発（降灰）
昭和 47 年（1972 年）	白色噴煙
平成 7 年（1995 年）	低周波地震・微動
平成 10 年以降（1998 年～）	地震活動活発化
平成 19 年（2007 年）	噴火警戒レベル導入 レベル 1（平常）

※ 噴火警戒レベル 1 におけるキーワード「平常」の表現を、平成 27 年 5 月 18 日より「活火山であることに留意」に改める。

(4) 平成7年以降の岩手山の活動状況

年	事 項
平成 7～9 年(1995～1997 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成7年9月火山性微動と低周波地震の発生が始まる。 ○ 平成9年12月山体西側を震源とする地震が発生し始める。
平成10年(1998年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2月以降地震回数が増加。 ○ 4月29日15時前後の短時間に多数の火山性地震を観測。東北大学の傾斜計等のデータにも大きな変化を観測。臨時火山情報第1号。聞き取り調査の結果、休暇村岩手では有感となった模様。モホ面付近の地震が急増。 ○ 5月モホ面付近の地震を38回観測。 ○ 6月地震回数が1,800回(1ヶ月)を超える。岩手山西側を震源とする低周波地震の発生を観測。臨時火山情報第2号(今後さらに火山活動が活発化した場合には噴火の可能性もある)。微動が目立って観測されるようになり、7月には振幅の大きな微動が観測され、発生回数も32回を数えた。大地獄谷での噴気温度の上昇と姥倉山付近で地温の高い箇所を確認。 ○ 7月振幅の大きい火山性微動と火山性地震が観測され、臨時火山情報第3号。7月下旬から8月前半にかけて、やや深いところ(4～8km)で発生した低周波地震が1日数回発生。モホ面付近の地震は35回発生。 ○ 8月三ツ石山付近でM3.4の地震。山頂付近を震源とするM1.8の地震。 ○ 9月岩手山の南西約10kmでM6.1(震度6弱)の逆断層型の地震が発生。篠崎地震断層出現。臨時火山情報第4号。山頂に近い鬼ヶ城付近で浅い地震(M2.0～2.5)が発生。 ○ 10月三ツ石山付近でM2.9の地震。 ○ 山頂付近でM2.9の地震発生。
平成11年(1999年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低周波地震は1月28回、2～7月は12～20回の発生。8月1日には短時間に32回と多発した。 ○ 4月黒倉山・姥倉山鞍部北斜面で新たな噴気箇所を観測。 ○ 5月犬倉山から姥倉山付近を震源とするM3.6(震度4)の地震が発生。 ○ 6月黒倉山の地中温度の上昇を確認。 ○ 9月葛根田川沿いの天然記念物「玄武洞」が大崩落。 ○ 11月振幅の大きな微動(振り切れ微動継続時間約4分)を観測。臨時火山情報第4号。
平成12年(2000年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1月黒倉山山頂付近の噴気が高さ100メートルを超える日が度々観測されるようになる。 ○ 3月犬倉山から姥倉山付近を震源とするM3.8(震度4)の地震。 ○ 4月大地獄谷西小沢で10数ヶ所の噴気孔群を観測。 ○ 6月黒倉山から姥倉山付近を震源とする単色地震が発生。 ○ 6～9月黒倉山山頂の噴気の高さは200～250メートルに達する。

平成 13 年 (2001 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 黒倉山山頂の噴気活動は依然活発。 ○ 5 月モホ面付近を震源とする低周波地震が 15 回観測。
平成 14 年 (2002 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4 月下旬に東岩手山のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動がやや活発化。 ○ 浅部の地震活動は低調。
平成 15 年 (2003 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東岩手山のやや深いところ（深さ 10km）を震源とする低周波地震の活動が一時活発化。 ○ 浅部の地震活動は低調。 ○ 黒倉山山頂の噴気の状態に大きな変化は見られなかった。
平成 16 年 (2004 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火山活動は穏やかに経過。 ○ 黒倉山山頂の噴気活動は、次第に低下傾向が見られ始める。 ○ 6 月 1999 年頃から笹枯れが始まった黒倉山付近で植生の回復が確認される。 ○ 12 月黒倉山山頂の西に伸びる地熱地帯の裸地で地温の低下傾向が確認される。
平成 17 年 (2005 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震・噴気活動は、低下傾向で推移。火山性微動は観測されなかった。 ○ 黒倉山山頂で観測されていた局所的な地盤変動は、ほぼ停止したことが確認される。 ○ 表面現象では、大地獄谷の噴気温度は低い状態で推移し、黒倉山から姥倉山付近では引き続き植生の回復が確認される。
平成 18 年 (2006 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震回数は少なく推移。 ○ 地殻変動に顕著な変化は認められず。 ○ 黒倉山～姥倉山の噴気活動は低下の傾向が続き、植生の回復が認められる。大地獄谷の噴気温度は低い状態で推移。
平成 19 年 (2007 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火山活動は静穏に経過した。 ○ 8 月以降東岩手山のやや深いところ（深さ 10km）を震源とする低周波地震がやや増加したが、浅部の地震活動は少ない状態で推移。 ○ 7 月に継続時間は短い、振幅のやや大きな微動を 1 回観測。 ○ 噴気活動は低調に推移した。 ○ 噴火警戒レベル 1（平常）〔12 月 1 日～ 〕（12 月 1 日より噴火警戒レベル運用開始）
平成 20 年 (2008 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1（平常）」で経過した。 ○ 1 月と 12 月に東岩手山のやや深いところ（深さ 10km）を震源とする低周波地震がやや増加し、6 月には継続時間が短く振幅の小さい微動を 1 回観測したが、その後の地震活動は低調な状態で推移した。 ○ 噴気活動は低調に推移した。
平成 21 年 (2009 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1（平常）」で経過した。 ○ 地震活動は低調に推移した。 ○ 噴気活動は低調に推移した。

平成 22 年 (2010 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (平常)」で経過した。 ○ 地震活動は低調に推移した。 ○ 噴気活動は低調に推移した。
平成 23 年 (2011 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (平常)」で経過した。 ○ 3 月 11 日に発生した「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」以降、主に松川付近(山頂の西北西約 10km)を震源とする地震回数が平常時より若干多い状況となったが、その後、地震活動は収まっている。 ○ 噴気活動は低調に推移した。
平成 24 年 (2012 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (平常)」で経過した。 ○ 地震活動は低周波地震が一時的に増加し、火山性微動も 2 回発生したが、噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。
平成 25 年 (2013 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (平常)」で経過した。 ○ 地震活動は 3 月から 5 月にかけてやや多い状況になり、5 月には岩手山西側を震源とする最大震度 2 の地震が発生した。その他の期間は地震活動、噴気活動とも概ね低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はみられなかった。
平成 26 年 (2014 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (平常)」で経過した。 ○ 6 月 1 日に岩手山西側を震源とするマグニチュード 3.0 の地震が発生した。また、10 月 20 日には山頂直下のやや深い所が震源と推定される火山性地震が一時的に増加したが、その他の期間、地震活動は低調に経過した。噴気活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はみられなかった。
平成 27 年 (2015 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (活火山であることに留意)」で経過した。 ○ 7 月 20 日には山頂直下のやや深い所が震源と推定される低周波地震が一時的に増加したが、その他の期間、地震活動は低調に経過した。噴気活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はみられなかった。
平成 28 年 (2016 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (活火山であることに留意)」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。
平成 29 年 (2017 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (活火山であることに留意)」で経過した。 ○ 10 月 25 日には山頂直下のやや深い所が震源と推定される低周波地震が一時的に増加したが、その他の期間、地震活動は低調に経過した。噴気活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はみられなかった。
平成 30 年 (2018 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (活火山であることに留意)」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。
平成 31 年・令和元 年 (2019 年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル 1 (活火山であることに留意)」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。

令和2年 (2020年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル1（活火山であることに留意）」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。
令和3年 (2021年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル1（活火山であることに留意）」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。
令和4年 (2022年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル1（活火山であることに留意）」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。
令和5年 (2023年)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルは、「レベル1（活火山であることに留意）」で経過した。 ○ 地震活動及び噴気活動は低調に推移し、地殻変動にも特段の変化は見られなかった。

※ 噴火警戒レベル1におけるキーワード「平常」の表現を、平成27年5月18日より「活火山であることに留意」に改める。

2 避難対象地区等（平成 29 年 4 月 1 日現在）＊避難所情報等は平成 30 年度現在

○ 盛岡市

避難対象地区	避難の 段階 (レベル)	対象 現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
みたけ六丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	611	1,469	28	盛岡市消防団	<避難所> 城北小学校 (1-1)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
月が丘二丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	505	961	70	盛岡市消防団	<避難所> 城北小学校 (1-1)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	1.5
	要支援者 Lv4								
月が丘三丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,297	2,484	135	盛岡市消防団	<避難所> 城北小学校 (1-1)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
西青山二丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,075	2,242	70	盛岡市消防団	<避難所> 青山小学校 (1-3) ・ 厨川中学校 (1-2)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	0.8
	要支援者 Lv4								
西青山三丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,484	2,991	57	盛岡市消防団	<避難所> 青山小学校 (1-3) ・ 厨川中学校 (1-2)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								
長橋町	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	845	2,269	10	盛岡市消防団	<避難所> 大新小学校 (1-4)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	2.0
	要支援者 Lv4								
中堤町	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,139	2,387	77	盛岡市消防団	<避難所> 大新小学校 (1-4)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
大館町	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	992	2,035	41	盛岡市消防団	<避難所> 大新小学校 (1-4)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
稲荷町	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	303	566	34	盛岡市消防団	<避難所> 大新小学校 (1-4)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	1.4
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の 段階 (レベル)	対象 現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
平賀新田字高柳	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	26	57	2	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.5
	要支援者 Lv4								
平賀新田字水道	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	20	45	2	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.1
	要支援者 Lv4								
平賀新田字中居	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	2	5	0	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.5
	要支援者 Lv4								
平賀新田字外田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	14	40	2	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
平賀新田字平賀	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	55	124	1	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	0.8
	要支援者 Lv4								
上厨川字幅	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	159	332	17	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	0.8
	要支援者 Lv4								
上厨川字前湯	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	58	100	5	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								
上厨川字新田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	22	67	5	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								
上厨川字杉原	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	70	174	4	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
前潟一丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	122	265	2	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								
前潟二丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	33	54	0	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
前潟三丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1	1	0	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	1.2
	要支援者 Lv4								
前潟四丁目	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	13	44	0	盛岡市消防団	<避難所> 土淵小・中学校 (1-5)	諸葛川を避けて、西方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
中屋敷町	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	482	1,005	69	盛岡市消防団	<避難所> 大新小学校 (1-4)	諸葛川を避けて、東方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
川又字柳平	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1	3	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1-11)・洪民公民館【姫神林 跡】(1-10)・玉山総合福祉 センター(1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	7.0
	要支援者 Lv4								
門前寺字笹平	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	5	14	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1-11)・洪民公民館【姫神林 跡】(1-10)・玉山総合福祉 センター(1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	4.0
	要支援者 Lv4								
門前寺字越戸	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	28	65	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1-11)・洪民公民館【姫神林 跡】(1-10)・玉山総合福祉 センター(1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	2.8
	要支援者 Lv4								
門前寺字柏木平	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	19	43	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1-11)・洪民公民館【姫神林 跡】(1-10)・玉山総合福祉 センター(1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	2.7
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
渋民字岩鼻	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	36	74	1	盛岡市消防団	＜避難所＞ 渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12）	北上川を避けて、東方向へ避難	2.1
	要支援者 Lv4								
渋民字大前田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	38	63	4	盛岡市消防団	＜避難所＞ 渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12）	北上川を避けて、東方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
渋民字小前田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	165	421	2	盛岡市消防団	＜避難所＞ 渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12）	北上川を避けて、東方向へ避難	0.7
	要支援者 Lv4								
渋民字泉田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	262	599	13	盛岡市消防団	＜避難所＞ 渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12）	北上川を避けて、東方向へ避難	0.2
	要支援者 Lv4								
渋民字鶴塚	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	13	33	1	盛岡市消防団	＜避難所＞ 渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12）	北上川を避けて、東方向へ避難	0.3
	要支援者 Lv4								
下田字牡丹野	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	116	279	6	盛岡市消防団	＜避難所＞ 舟田2地区コミュニティセンター（1-13）	北上川を避けて、西方向へ避難	1.4
	要支援者 Lv4								
下田字生出袋	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	11	20	0	盛岡市消防団	＜避難所＞※ ①渋民小学校（1-11）・渋民公民館【姫神ホール】（1-10）・玉山総合福祉センター（1-12） ②生出3地区コミュニティセンター（1-9）	※ ①安全が確保されていることを確認した上で、北上川を渡って東方向へ避難 ②北上川、生出川を避けて、西方向へ避難	1.4
	要支援者 Lv4								
下田字生出向	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	50	110	3	盛岡市消防団	＜避難所＞ 舟田2地区コミュニティセンター（1-13）	生出川を避けて、南方向へ避難	1.7
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
下田字頭無	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	7	20	2	盛岡市消防団	<避難所> 舟田2地区コミュニティセ ンター (1-13)	生出川を避けて、南方向へ避難	2.1
	要支援者 Lv4								
下田字石羽根	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	129	190	11	盛岡市消防団	<避難所> 生出3地区コミュニティセ ンター (1-9)	生出川を避けて、北方向へ避難	3.5
	要支援者 Lv4								
下田字牛転	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	25	46	2	盛岡市消防団	<避難所> ※ ① 洪民小学校 (1-11) ・ 洪 民公民館【姫神ホール】 (1- 10) ・ 玉山総合福祉センタ (1-12) ② 生出3地区コミュニティ センター (1-9)	※ ① 安全が確保されていることを確認した上で、北上川 を渡って東方向へ避難 ② 北上川、生出川を避けて、西方向へ避難	1.6
	要支援者 Lv4								
下田字柴沢	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	110	271	12	盛岡市消防団	<避難所> 舟田2地区コミュニティセ ンター (1-13)	北上川を避けて、北方向へ避難	2.3
	要支援者 Lv4								
下田字仲平	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	135	276	19	盛岡市消防団	<避難所> 生出3地区コミュニティセ ンター (1-9)	生出川を避けて、北方向へ避難	2.2
	要支援者 Lv4								
下田字生出	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	228	523	20	盛岡市消防団	<避難所> 生出3地区コミュニティセ ンター (1-9)	生出川を避けて、北方向へ避難	1.0
	要支援者 Lv4								
下田字下田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	37	79	3	盛岡市消防団	<避難所> ※ ① 洪民小学校 (1-11) ・ 洪 民公民館【姫神ホール】 (1- 10) ・ 玉山総合福祉センタ (1-12) ② 生出3地区コミュニティ センター (1-9)	※ ① 安全が確保されていることを確認した上で、北上川 を渡って東方向へ避難 ② 北上川、生出川を避けて、西方向へ避難	1.1
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の 段階 (レベル)	対象 現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
下田字古河川原	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	32	80	3	盛岡市消防団	<避難所> 松内地区コミュニティセン ター (1-7)	松川を避けて、西方向へ避難	1.8
	要支援者 Lv4								
芋田字下武道	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	18	40	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1- 11) ・ 洪民公民館【姫神ル ル】 (1-10) ・ 玉山総合福祉セ ンター (1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	0.7
	要支援者 Lv4								
芋田字上武道	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	11	30	0	盛岡市消防団	<避難所> 洪民小学校 (1- 11) ・ 洪民公民館【姫神ル ル】 (1-10) ・ 玉山総合福祉セ ンター (1-12)	北上川を避けて、東方向へ避難	1.0
	要支援者 Lv4								
川崎字川崎	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	13	34	1	盛岡市消防団	<避難所> ※ ① 洪民小学校 (1-11) ・ 洪 民公民館【姫神ルル】 (1- 10) ・ 玉山総合福祉セ ンター (1-12) ② 生出3地区コミュニテ ィセンター (1-9)	※ ① 安全が確保されていることを確認した上で、北上川 を渡って東方向へ避難 ② 北上川、生出川を避けて、西方向へ避難	0.5
	要支援者 Lv4								
川崎字上川崎	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	15	47	1	盛岡市消防団	<避難所> ※ ① 洪民小学校 (1-11) ・ 洪 民公民館【姫神ルル】 (1- 10) ・ 玉山総合福祉セ ンター (1-12) ② 生出3地区コミュニテ ィセンター (1-9)	※ ① 安全が確保されていることを確認した上で、北上川 を渡って東方向へ避難 ② 北上川、生出川を避けて、西方向へ避難	1.2
	要支援者 Lv4								
川崎字向川崎	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	15	37	0	盛岡市消防団	<避難所> ※ ① 洪民小学校 (1-11) ・ 洪 民公民館【姫神ルル】 (1- 10) ・ 玉山総合福祉セ ンター (1-12) ② 小袋地区コミュニテ ィセンター (1-8)	※ ① 安全が確保されていることを確認した上で、北上川 を渡って東方向へ避難 ② 松川を避けて、北方向へ避難	2.1
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所※	避難時の留意事項※	避難所 への距離 (km)
好摩字芋田向	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	102	189	9	盛岡市消防団	<避難所> 小袋地区コミュニティセン ター (1-8)	松川を避けて、東方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
好摩字夏間木	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	656	1,424	41	盛岡市消防団	<避難所> 小袋地区コミュニティセン ター (1-8)	松川を避けて、東方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
好摩字小袋	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	31	86	4	盛岡市消防団	<避難所> 大台地区コミュニティセン ター (1-6)	松川を避けて、東方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
好摩字新田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	28	71	3	盛岡市消防団	<避難所> 大台地区コミュニティセン ター (1-6)	松川を避けて、東方向へ避難	0.1
	要支援者 Lv4								
松内字在家	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	7	20	0	盛岡市消防団	<避難所> 松内地区コミュニティセン ター (1-7)	松川を避けて、西方向へ避難	1.5
	要支援者 Lv4								
松内字石花	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	17	46	0	盛岡市消防団	<避難所> 松内地区コミュニティセン ター (1-7)	松川を避けて、西方向へ避難	0.9
	要支援者 Lv4								
松内字築場	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	13	29	0	盛岡市消防団	<避難所> 松内地区コミュニティセン ター (1-7)	松川を避けて、西方向へ避難	1.3
	要支援者 Lv4								
		(小計)	11,751	24,523	792				

○ 八幡平市

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
温泉郷	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】 (土石流) 【西岩手】	199	319	77	八幡平市消防団 第8分団	<避難所> 柏台小学校(4-14)	①市道八幡平温泉郷線→市道金沢線→市道柏台線 ②県道雫石東八幡平線→市道柏台線 ※松川を渡る際は注意	3.5
	要支援者 Lv4								
金沢	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】 (土石流) 【西岩手】	87	181	34	八幡平市消防団 第8分団	<避難所> 柏台小学校(4-14)	市道金沢6号線→市道柏台線 ※松川を渡る際は注意	2.0
	要支援者 Lv4								
柏台三丁目	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】 (土石流) 【西岩手】	109	218	41	八幡平市消防団 第8分団	<避難所> 柏台小学校(4-14)	県道雫石東八幡平線→市道柏台線	1.0
	要支援者 Lv4								
上寄木	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流、 (土石流) 【東岩手】	166	344	42	八幡平市消防団 第7分団	<避難所> 平館小学校(4-10)	市道上寄木線→市道喜満多線→市道松尾線→国道282 号線 ※火山泥流の際、経路に注意	10.7
	要支援者 Lv4								
南寄木	Lv5	融雪型火山泥流、(土石 流) 【東岩手】	307	706	97	八幡平市消防団 第7分団	<避難所> 寄木小学校(4-13)	市道松尾線	2.0
	要支援者 Lv4								
新田	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	184	397	64	八幡平市消防団 第7分団	<避難所> 平館コミュニティセンター (4-8)	市道新田線→市道松尾線→市道砂田永持線 ※火山泥流の際、経路に注意	7.5
	要支援者 Lv4								
北寄木	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	103	241	24	八幡平市消防団 第7分団	<避難所> 西根第一中学校 (4-11)	市道松尾線→国道282号線→県道岩手平館線 ※火山泥流の際、経路に注意	7.5
	要支援者 Lv4								
山道	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	115	259	38	八幡平市消防団 第6分団	<避難所> 西根第一中学校 (4-11)	市道松尾線→国道282号線→県道岩手平館線	5.5
	要支援者 Lv4								
薬師	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	131	276	32	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 田頭コミュニティセンター (4-7)	市道大宮線→市道森腰線	1.0
	要支援者 Lv4								

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
館腰	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	98	227	36	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 田頭コミュニティセンター (4-7)	県道大更八幡平線	0.5
	要支援者 Lv4								
高宮	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	120	321	26	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 平館高校 (4-9)	市道横断線→市道中田野駄森線→市道平高裏笹森線	4.5
	要支援者 Lv4								
中村	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	124	285	45	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 平館高校 (4-9)	市道中田野駄森線→市道平高裏笹森線	3.5
	要支援者 Lv4								
間羽松	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	162	353	60	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 平館高校 (4-9)	市道間羽松瀬ノ畑線→市道平高裏笹森線	2.0
	要支援者 Lv4								
平笠地区	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流、 (土石流) 【東岩手】	370	867	89	八幡平市消防団 第2分団	<避難所> 西根中学校 (4-1)	①県道焼走り線 ②市道日影山蟹沢線→旧国道282号線 ※松川を渡る際は注意	4.0
	要支援者 Lv4								
松川	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	311	644	77	八幡平市消防団 第1分団	<避難所> 大更小学校 (4-3)	国道282号線→市道森合線 ※松川を渡る際は注意	3.0
	要支援者 Lv4								
岡村	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	61	136	25	八幡平市消防団 第1分団	<避難所> 旧東大更小学校 (4-4)	市道大明神線→市道岡村線	1.5
	要支援者 Lv4								
		(小計)	2,647	5,774	807				

○ 滝沢市

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要支援者 (人)	誘導を行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所への距離 (km)
北一本木自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	209	463	9	滝沢市消防団第6分団 北一本木自治会自主防災会	<避難所> 滝沢東小学校 (3-3)	【避難経路 (例)】 大川地区コミュニティーセンター⇒滝沢市道⇒国道282号線⇒滝沢市道⇒滝沢東小学校	9.0
	要支援者 Lv4								
南一本木自治会	Lv4	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	336	771	34	滝沢市消防団第6分団 南一本木自治会自主防災会	<避難所> 滝沢第二中学校 (3-2)	【避難経路 (例)】 一本木地区コミュニティーセンター⇒滝沢市道⇒国道282号線⇒県道盛岡環状線⇒滝沢第二中学校	6.5
	要支援者 Lv3								
柳沢自治会	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	362	754	29	滝沢市消防団第8分団 柳沢自治会自主防災会	<避難所> 滝沢第二小学校 (3-4)	【避難経路 (例)】 柳沢地区コミュニティーセンター⇒県道鶴飼安達菓子線⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢第二小学校	5.0
	要支援者 Lv4								
姥屋敷自治会	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	124	265	8	滝沢市消防団第10分団 姥屋敷自治会自主防災クラブ	<避難所> 滝沢総合公園体育館 (3-7)	【避難経路 (例)】 姥屋敷小中学校⇒滝沢市道⇒滝沢総合公園体育館	8.0
	要支援者 Lv4								
元村北自治会	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	262	556	18	滝沢市消防団第5分団 元村北自治会防災防火部	<避難所> 滝沢中学校 (3-6)	【避難経路 (例)】 元村集落センター⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢中学校	4.0
	要支援者 Lv4								
元村東自治会	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	386	840	29	滝沢市消防団第5分団 元村東自治会自主防災会	<避難所> 滝沢中学校 (3-6)	【避難経路 (例)】 滝沢ふるさと交流館⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢中学校	1.5
	要支援者 Lv4								
元村中央自治会	Lv5	溶岩流、融雪型火山泥流 【東岩手】	1,452	3,400	67	滝沢市消防団第5分団 元村中央自治会自主防災会	<避難所> ビッグルーフ滝沢 (3-9)	【避難経路 (例)】 石が森公民館⇒県道盛岡環状線⇒ビッグルーフ滝沢	3.5
							<避難所> 鶴飼小学校 (3-8)	【避難経路 (例)】 石が森公民館⇒県道盛岡環状線⇒鶴飼小学校	1.5
	要支援者 Lv4	<避難所> 滝沢総合公園体育館 (3-7)	【避難経路 (例)】 石が森公民館⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢総合公園体育館	5.0					

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
牧野林中央自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,011	3,091	37	滝沢市消防団第5分団 牧野林中央自治会	<避難所> 滝沢小学校 (3-5)	【避難経路(例)】 せいほく集会所⇒滝沢市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢小学校	1.0
	要支援者 Lv4								
南牧野林自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	273	637	15	滝沢市消防団第5分団 南牧野林自治会	<避難所> 鶴飼小学校 (3-8)	【避難経路(例)】 南牧野林地区公民館⇒滝沢市道⇒県道盛岡環状線⇒鶴飼小学校	2.5
	要支援者 Lv4								
室小路自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,081	2,549	47	滝沢市消防団第4分団 室小路自治会自主防災防犯会	<避難所> 滝沢南中学校 (3-10)	【避難経路(例)】 室小路公民館⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒県道盛岡環状線⇒滝沢 南中学校	5.5
	要支援者 Lv4						<避難所> 滝沢中央小学校 (3-12)	【避難経路(例)】 室小路公民館⇒滝沢市道⇒滝沢中央小学校	2.5
鶴飼南自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,206	2,563	69	滝沢市消防団第4分団 鶴飼南自治会自主防災部	<避難所> 滝沢中央小学校 (3-12)	【避難経路(例)】 鶴飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒滝沢中央小学校	1.2
							<避難所> 篠木小学校 (3-11)	【避難経路(例)】 鶴飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒滝 沢市道⇒盛岡市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒篠木小学校	4.5
	要支援者 Lv4	<避難所> 滝沢南中学校 (3-10)	【避難経路(例)】 鶴飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒県 道盛岡環状線⇒滝沢南中学校	2.0					
法誓寺自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1,151	2,553	70	滝沢市消防団第5分団 法誓寺自治会自主防災会	<避難所> 盛岡市立城北小学校 (1-1)	【避難経路(例)】 法誓寺集会所⇒滝沢市道⇒盛岡市道⇒城北小学校	2.0
	要支援者 Lv4								
国分自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	573	1,349	32	滝沢市消防団第5分団 国分自治会自主防災会	<避難所> 盛岡市立城北小学校 (1-1)	【避難経路(例)】 国分集会所⇒滝沢市道⇒盛岡市道⇒城北小学校	2.0
	要支援者 Lv4								
元村南自治会	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	491	1,031	49	滝沢市消防団第5分団 元村南自治会自主防災会	<避難所> 盛岡市立城北小学校 (1-1)	【避難経路(例)】 かつらぎ集会所⇒滝沢市道⇒盛岡市道⇒城北小学校	2.0
	要支援者 Lv4								
		(小計)	8,917	20,822	513				

○ 滝沢市【参考：土石流】

避難対象地区	避難の 段階 (レベル)	対象 現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
柳沢自治会	-	(土石流) 【東岩手】	362	754	29	滝沢市消防団第8分団 柳沢自治会自主防災会	<避難所> 滝沢第二小学校 (3-4)	【避難経路(例)】 柳沢地区コミュニティーセンター⇒県道鶴飼安達巣子線⇒県道盛岡 環状線⇒滝沢市道⇒滝沢第二小学校	5.0
	要支援者 -								
姥屋敷自治会	-	(土石流) 【東岩手】	124	265	8	滝沢市消防団第10分団 姥屋敷自治会自主防災クラブ	<避難所> 滝沢総合公園体育館 (3-7)	【避難経路(例)】 姥屋敷小中学校⇒滝沢市道⇒滝沢総合公園体育館	8.0
	要支援者 -	(土石流) 【西岩手】							
元村西自治会	-	(土石流) 【東岩手】	689	1,491	59	滝沢市消防団第5分団 元村西自治会防災防犯会	<避難所> 滝沢中学校 (3-6)	【避難経路(例)】 けやきの平公民館⇒滝沢市道⇒滝沢中学校	2.5
	要支援者 -								
		(小計)	1,175	2,510	96				

※噴火警戒レベルによる対応と別のため参考とする。

○ 雫石町

避難対象地区	避難の段階 (レベル)	対象現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
陽和郷（全域）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	23	50	2	雫石町消防団 第1団第2部	＜避難所＞ 七ツ森小学校（2-8）	中沼交差点左折	5.0
	要支援者 Lv4								
小松（県道東側）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	52	120	4	小松自主防災会 雫石町消防団 第5分団第5部	＜避難所＞ 西山小学校（2-3）	西山小学校東側町道経由	1.0
	要支援者 Lv4								
晴山全域 （黒沢川東岸）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	72	168	6	晴山自主防災会 雫石町消防団 第1分団第2部	＜避難所＞ 七ツ森小学校（2-8）	七ツ森公民館前経由	4.5
	要支援者 Lv4								
晴山全域 （黒沢川西岸）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	236	550	8	晴山自主防災会 雫石町消防団 第1分団第2部	＜避難所＞ 町営体育館（2-5）	国道46号西進	2.5
	要支援者 Lv4								
下町一（国道北側）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	14	38	0	雫石町消防団 第1分団第2部	＜避難所＞ 中央公民館（2-7）	国道46号を横断	1.0
	要支援者 Lv4								
下町三（国道北側）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	1	3	0	雫石町消防団 第1分団第2部	＜避難所＞ 中央公民館（2-7）	国道46号を横断	1.0
	要支援者 Lv4								
黒沢川全域 （黒沢川東岸）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	167	386	6	黒沢川自主防災会 雫石町消防団 第1分団第4部	＜避難所＞ 雫石小学校（2-6）	国道46号線を東進し、元御所橋経由	6.0
	要支援者 Lv4								
黒沢川全域 （黒沢川西岸）	Lv5	融雪型火山泥流 【東岩手】	25	58	0	黒沢川自主防災会 雫石町消防団 第1分団第4部	＜避難所＞ 中央公民館（2-7）	県道盛岡横手線→県道雫石東八幡平線経由	2.0
	要支援者 Lv4								
		(小計)	590	1,373	26				

○ 雫石町【参考：土石流】

避難対象地区	避難の 段階 (レベル)	対象 現象	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動 要支援者 (人)	誘導を 行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所 への距離 (km)
網張	-	(土石流) 【西岩手】	29	46	2	網張自主防災会 雫石町消防団 第5分団第2部	<避難所> 町営体育館(2-5)	県道雫石・東八幡平線⇒町道西根線⇒国道46号	17.0
	要支援者 -								
盆花	-	(土石流) 【西岩手】	11	24	1	雫石町消防団 第5分団第2部	<避難所> 町営体育館(2-5)	町道小岩井網張線⇒町道七ツ田・極楽野線⇒県道雫石・東八幡平線⇒国道46号	13.0
	要支援者 -								
極楽野	-	(土石流) 【西岩手】	76	196	4	極楽野自主防災会 雫石町消防団 第5分団第2部	<避難所> 町営体育館(2-5)	町道七ツ田・極楽野線⇒県道雫石・東八幡平線⇒国道46号	11.0
	要支援者 -								
五区	-	(土石流) 【西岩手】	84	225	17	五区自主防災会 雫石町消防団 第5分団第2部	<避難所> 町営体育館(2-5)	県道雫石・東八幡平線⇒国道46号	9.0
	要支援者 -								
		(小計)	200	491	24				

※ 噴火警戒レベルによる対応と別のため参考とする。

3 指定緊急避難場所（令和6年12月31日現在）

○ 盛岡市

NO	緊急指定避難場所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	青山小学校	盛岡市青山2-7-2	019-647-0120	288
2	厨川中学校	盛岡市青山2-7-1	019-647-2253	326
3	城北小学校	盛岡市みたけ3-12-1	019-641-0187	256
4	大新小学校	盛岡市南青山町6-10	019-647-7531	247
5	土淵小・中学校	盛岡市土淵字幅2-3	019-647-4740	366
6	洪民小学校	盛岡市洪民字鶴塚114	019-683-2254	187
7	玉山総合福祉センター	盛岡市洪民字泉田360	019-683-2743	103
8	洪民公民館【姫神ホール】	盛岡市洪民字鶴塚55	019-683-2354	227
9	生出3地区コミュニティセンター	盛岡市下田字生出1038-10	019-683-2116	43
10	松内地区コミュニティセンター	盛岡市松内字松内36-33	019-683-2116	61
11	大台地区コミュニティセンター	盛岡市好摩字新田155-19	019-683-2116	32
12	舟田2地区コミュニティセンター	盛岡市下田字陣場54-432	019-683-2116	45
13	小袋地区コミュニティセンター	盛岡市好摩字夏間木70-31	019-683-2116	37
	(小計)			2,218

○ 八幡平市

NO	指定緊急避難場所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	西根中学校	八幡平市大更24-25	0195-74-2111	1,240
2	大更コミュニティセンター	八幡平市大更25-55-4	0195-76-4069	560
3	大更小学校	八幡平市大更21-70	0195-74-2111	1,400
4	旧東大更小学校	八幡平市大更9-116	0195-74-2111	660
5	旧渋川小学校	八幡平市大更39-139	0195-74-2111	620
6	西根地区市民センター	八幡平市田頭39-80-1	0195-76-2111	420
7	田頭コミュニティセンター	八幡平市田頭23-37-7	0195-76-2521	510
8	平館コミュニティセンター	八幡平市平館26-99-1	0195-74-2040	530
9	平館高校	八幡平市平館25-6	0195-74-2610	1,200
10	平館小学校	八幡平市平館9-35-1	0195-74-2111	780
11	西根第一中学校	八幡平市堀切12-40	0195-74-2111	860
12	寺田小学校	八幡平市西根寺田15-30	0195-74-2111	780
13	寄木小学校	八幡平市松尾寄木27-103	0195-74-2111	500
14	柏台小学校	八幡平市柏台2-7-10	0195-74-2111	300
	(小計)			10,360

○ 滝沢市

NO	指定緊急避難場所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	東部体育館	滝沢市大崎94-7	019-688-4872	800
2	滝沢第二中学校	滝沢市巣子152-91	019-688-4907	700
3	滝沢東小学校	滝沢市狼久保795-1	019-688-6602	500
4	滝沢第二小学校	滝沢市巣子156-8	019-688-4002	2,452
5	滝沢小学校	滝沢市外山88-19	019-687-2314	600
6	滝沢中学校	滝沢市外山86-20	019-684-1771	700
7	滝沢総合公園体育館	滝沢市鶉飼御庭田1-1	019-687-3311	800
8	鶉飼小学校	滝沢市鶉飼洞畑87-1	019-687-2004	500
9	ビッグルーフ滝沢	滝沢市下鶉飼1-15	019-656-7811	9,450
10	滝沢南中学校	滝沢市鶉飼滝向11-1	019-687-2021	500
11	篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷60	019-687-2064	700
12	城北小学校	盛岡市みたけ三丁目12-1	019-641-0187	620
13	滝沢中央小学校	滝沢市室小路275	019-601-3311	1,823
	(小計)			20,145

○ 雫石町

NO	指定緊急避難場所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	雫石小学校	雫石町源大堂50	019-692-2203	2,400
2	雫石中学校	雫石町柿木74-1	019-692-0321	9,630
3	雫石高校	雫石町柿木36-1	019-692-3254	9,660
4	町営体育館	雫石町高前田104	019-692-5030	4,560
5	総合運動公園	雫石町高前田104	019-692-5030	18,760
6	雫石公民館	雫石町源大堂71-5	019-692-3458	200
7	中央公民館	雫石町上曾根田114	019-692-4181	1,030
8	アルペン記念公園	雫石町千刈田77-1	019-692-6406	5,830
9	廣養寺	雫石町源大堂54	019-692-3032	660
10	臨濟寺	雫石町下町39	019-692-3351	830
11	永昌寺	雫石町下町139-1	019-692-2334	330
12	勤労青少年ホーム	雫石町千刈田5-1	019-692-0611	360
13	七ツ森小学校	雫石町七ツ森16-240	019-692-0571	3,760
14	旧大村小学校	雫石町南畑14-2	019-692-2111	3,360
15	旧南畑小学校	雫石町南畑32-15-26	019-692-2111	3,600
16	鶯宿老人憩いの家	雫石町鶯宿10-21-26	019-695-2526	130
17	鶯宿運動場	雫石町南畑男助山1-29	019-692-5030	17,200
18	御所小学校	雫石町西安庭41-152-1	019-692-2206	3,800
19	御所公民館	雫石町西安庭40-48-9	019-692-2214	1,400
20	南農村公園	雫石町御明神石山76-1	019-692-6405	1,830
21	御明神保育所	雫石町御明神高八卦20-2	019-692-2315	360
22	御明神運動場	雫石町御明神高八卦20-1	019-692-5030	3,460
23	御明神公民館	雫石町上野上野沢5	019-692-3228	730
24	御明神小学校	雫石町上野上屋敷26	019-692-3204	4,730
25	旧西根小学校	雫石町西根上駒木野320-2	019-692-4181	4,260
26	西根保育所	雫石町西根大宮136-9	019-693-2223	430
27	西山公民館	雫石町長山西寄内95-1	019-693-3321	1,400
28	西山グラウンド	雫石町長山猿子98-1	019-692-5030	3,500
29	下長山小学校	雫石町長山羽上81	019-692-2224	4,330
	(小計)			112,530

4 指定避難所（令和6年12月31日現在）

○ 盛岡市

NO	避難所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	青山小学校	盛岡市青山2-7-2	019-647-0120	288
2	厨川中学校	盛岡市青山2-7-1	019-647-2253	326
3	城北小学校	盛岡市みたけ3-12-1	019-641-0187	256
4	大新小学校	盛岡市南青山町6-10	019-647-7531	247
5	土淵小・中学校	盛岡市土淵字幅2-3	019-647-4740	366
6	渋民小学校	盛岡市渋民字鶴塚114	019-683-2254	187
7	玉山総合福祉センター	盛岡市渋民字泉田360	019-683-2743	103
8	渋民公民館【姫神ホール】	盛岡市渋民字鶴塚55	019-683-2354	227
9	生出3地区コミュニティセンター	盛岡市下田字生出1038-10	019-683-2116	43
10	松内地区コミュニティセンター	盛岡市松内字松内36-33	019-683-2116	61
11	大台地区コミュニティセンター	盛岡市好摩字新田155-19	019-683-2116	32
12	舟田2地区コミュニティセンター	盛岡市下田字陣場54-432	019-683-2116	45
13	小袋地区コミュニティセンター	盛岡市好摩字夏間木70-31	019-683-2116	37
	(小計)			2,218

○ 八幡平市

NO	避難所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	西根中学校	八幡平市大更24-25	0195-74-2111	1,240
2	大更小学校	八幡平市大更21-70	0195-74-2111	1,400
3	旧東大更小学校	八幡平市大更9-116	0195-74-2111	660
4	田頭コミュニティセンター	八幡平市田頭23-37-7	0195-76-2521	510
5	平館コミュニティセンター	八幡平市平館26-99-1	0195-74-2040	530
6	平館高校	八幡平市平館25-6	0195-74-2610	1,200
7	平館小学校	八幡平市平館9-35-1	0195-74-2111	780
8	西根第一中学校	八幡平市堀切12-40	0195-74-2111	860
9	寺田小学校	八幡平市西根寺田15-30	0195-74-2111	780
10	寄木小学校	八幡平市松尾寄木27-103	0195-74-2111	500
11	柏台小学校	八幡平市柏台2-7-10	0195-74-2111	300
	(小計)			8,760

○ 滝沢市

NO	避難所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	東部体育館	滝沢市大崎94-7	019-688-4872	962
2	滝沢第二中学校	滝沢市巣子152-91	019-688-4907	685
3	滝沢東小学校	滝沢市狼久保795-1	019-688-6602	412
4	滝沢第二小学校	滝沢市巣子156-8	019-688-4002	346
5	滝沢小学校	滝沢市外山88-19	019-687-2314	354
6	滝沢中学校	滝沢市外山86-20	019-684-1771	672
7	滝沢総合公園体育館	滝沢市鶺鴒御庭田1-1	019-687-3311	1,033
8	鶺鴒小学校	滝沢市鶺鴒洞畑87-1	019-687-2004	339
9	ビッグルーフ滝沢	滝沢市下鶺鴒1-15	019-656-7811	601
10	滝沢南中学校	滝沢市鶺鴒滝向11-1	019-687-2021	734
11	篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷60	019-687-2064	480
12	城北小学校	盛岡市みたけ3-12-1	019-641-0187	256
13	滝沢中央小学校	滝沢市室小路275	019-601-3311	516
	(小計)			7,390

○ 雫石町

NO	避難所名	住所	管理担当 連絡先	想定収容 人数(人)
1	雫石小学校	岩手郡雫石町源大堂50	019-692-2203	980
2	町営体育館	岩手郡雫石町高前田104	019-692-5030	750
3	中央公民館	岩手郡雫石町上曾根田114	019-692-4181	260
4	七ツ森小学校	岩手郡雫石町七ツ森16-240	019-692-0571	560
5	西山小学校	岩手郡雫石町長山羽上81	019-692-2224	540
	(小計)			3,090

5 通行規制（平成 29 年 4 月 1 日現在）

交通規制 箇所No.	交通規制対象路線			備考 (通行止一方側)
	路線名	規制区間、地点		
盛1	国道4号	南大橋北袂	盛1～盛2～盛3～岩1	岩1
	国道396号	南大橋北袂		
盛2	国道4号	茶畑交差点	盛1～盛2～盛3～岩1	
盛3	国道4号	NHK前	盛1～盛2～盛3～岩1	
盛4	(主)盛岡横手線	稻荷町交差点	前潟イオン前交差点	盛5
盛5	国道46号	前潟イオン前交差点	盛5～滝1～雫1	雫1
盛6	みたけ4丁目北陵中学校線	厨川5丁目	青山地区DC498	
盛7	みたけ5号線	みたけ6丁目	青山地区DC204	
盛8	みたけ61号線	穴口	青山地区DC332	
盛9	青山3丁目月が丘3丁目線	月が丘3丁目	青山地区D63	
盛10	月が丘3丁目32号線	月が丘	D b 400	
盛11	月が丘3丁目2号線	月が丘	D b 294	
盛12	(一)盛岡滝沢線	青山ビックハウス前	滝12～滝11～盛12～盛18	
盛13	西青山1丁目上厨川1号線	南青山	南青山D b 6	
盛14	平賀新田37号線	土淵	土淵D d 318	
盛15	大館町5号線	大新町	D b 345	
盛16	西青山1丁目上厨川2号線	平賀新田	D d 2	
盛17	上堂1丁目青山2丁目線	青山駅	D b 4	
盛18	(一)盛岡滝沢線	館坂交差点	滝12～滝11～盛12～盛18	滝12
盛19	東黒石野東松園4丁目線	松園	A d 2	
盛20	上田68号線	黒石野	A b 331	
盛21	高松4丁目厨川1丁目1号線	箱清水	A b 3	
盛22	(主)盛岡環状線	赤坂	盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14	滝14
滝1	国道46号	滝田橋北交差点	盛5～滝1～雫1	
滝2	一本木上郷主幹線	一本木	全線	
滝3	岩手山青年の家線	加賀内	全線	
滝4	畜産試験場柳沢前	巣子	全線	
滝5	(一)鶴飼滝沢線	R282交差点	滝5～滝7～滝8	滝8
滝6	国道282号	分レ	滝6～松12	松12
	(主)盛岡環状線		盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14	
滝7	(一)鶴飼滝沢線	夜蚊開拓	滝5～滝7～滝8	
	柳沢姥屋敷線		全線	滝9
滝8	(一)鶴飼滝沢線	相の沢	滝5～滝7～滝8	滝5
	(一)網張温泉線		雫12～雫4～滝8～雫3	
滝9	柳沢姥屋敷線	安達		
	鶴飼姥屋敷線		総合公園体育館	滝13
滝10	(主)盛岡環状線	洞畑	盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14	
滝11	(一)盛岡滝沢線	ニュータウン入口	滝12～滝11～盛12～盛18	
滝12	(一)盛岡滝沢線	下鶴飼	滝12～滝11～盛12～盛18	盛18
滝13	鶴飼姥屋敷線	総合公園体育館	安達	滝9
滝14	(主)盛岡環状線	R46交差点	盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14	
滝15	(主)盛岡環状線	滝沢駅前	盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14	
雫1	国道46号	雫石B P 東口交差点	盛5～滝1～雫1 (谷地交差点)	盛5
	(主)盛岡横手線		雫石東八幡平線交差点	雫13
雫2	国道46号	雫石B P 西口交差点		
雫3	(一)雫石東八幡平線	岩手高原スノーパーク前		
雫4	(一)網張温泉線	安達	雫12～雫4～滝8～雫3	
雫5	雫石環状線	小岩井農場	起点～西長橋	
雫6	上西根・小岩井線	中黒沢川	起点～仁沢瀬・小松線経由	
雫7	(一)雫石東八幡平線	長山梶		雫3
	上西根・小岩井線		仁沢瀬・小松線経由	

交通規制 箇所No.	交通規制対象路線		備考 (通行止一方側)
	路線名	規制区間、地点	
零8	西根線	旧西根小	
零9	零石環状線～清水端・中村線	八丁野	
零10	仁沢瀬・小松線	長山七ツ田	
零11	零石・小岩井線	役場西口	下笹森
零12	(一) 網張温泉線	R46交差点	零12～零4～滝8～零3
零13	(一) 零石東八幡平線	(主) 盛岡横手線交差点	
玉1	(一) 渋民田頭線 渋川大石平線	葉の木谷地	玉4～玉1～西6～西5 全線
玉2	大台松内線	大台	全線
玉3	好摩生出線	小袋	全線
玉4	(一) 渋民田頭線	巻堀中	玉4～玉1～西6～西5
玉5	川崎生出野線	上下田	滝1
玉6	下田線	下田	
玉7	船田一本木線	船田	全線
玉8	柴沢下田線	R4交差点	全線
玉9	百目木永井沢線	谷地田	
玉10	好摩永井線	永井	
玉11	山屋馬場線	馬場	
玉12	山屋馬場線	前田	
玉13	渋民門前寺線	下渋民	渋民B P 南口交差点付近
玉14	(一) 渋民川又線	渋民B P 交差点	盛岡環状線交差点
玉15	二子沢線	玉川	渋民川又線交差点
玉16	城内線	高久保	
玉17	(主) 盛岡環状線、黒石野門前寺線	岩姫橋	盛22～玉17～滝15～滝6～滝10～滝14
岩1	国道4号	R281交差点	盛1～盛2～盛3～岩1
岩2	浮島堀切線 水無堀切線	一方井	
岩3	(一) 岩手大更線 川口浮島線	浮島	岩5～岩3～西12～西7 岩手大更線～新田浮島線
岩4	川口浮島線	蟹沢	岩手大更線～新田浮島線
岩5	(一) 岩手大更線		岩5～岩3～西12～西7
西1	(一) 焼走り線	新田	西4～西1～国際交流村
西2	いこいの村線、植立水沢線	R282交差点	全線
西3	新館堀割線	狐塚	全線
西4	(一) 焼走り線 北切線	田頭	西4～西1～国際交流村 全線
西5	(一) 渋民田頭線	大更	玉4～玉1～西6～西5～松1
西6	大更線(旧国道282号) (一) 渋民田頭線	大更	全線 玉4～玉1～西6～西5～松1
西7	(一) 岩手大更線 ～(主) 大更八幡平線	尻無	岩5～岩3～西12～西7
西8	中田野駄森線	中村	全線
西9	薬師線	森腰	
西10	松久保線	R282交差点	
西11	渋川堀切線	堀切	全線
西12	(一) 岩手大更線 ～(主) 大更八幡平線 渋川大石平線	渋川	岩5～岩3～西12～西7 全線
西13	堀切線	西根支所前	全線
西14	日影山蟹沢線	松川	全線
西15	日影山線	R282交差点	全線

交通規制 箇所No.	交通規制対象路線		備考 (通行止一方側)
	路線名	規制区間、地点	
松1	(一) 雫石東八幡平線	柏台	柏台～松川温泉
	(主) 大更八幡平線		松1～西7 (西5)
	金沢線		全線
松2	金沢刈屋線	刈屋	全線
	刈屋線		全線
松3	向山線	市営牧野	全線
松4	(主) 柏台松尾線	さくら公園交差点	松4～松12
松5	上寄木線	上寄木	大更八幡平線～柏台新田線
松6	柏台新田線	寄木	大更八幡平線～平中線
	平中線		大更八幡平線～井森中沢線
松7	井森中沢線	喜満多	全線
松8	平高裏笹森線	北寄木	松尾線～早房線
	早房線		全線
松9	前森線	蟹沢	全線
松10	砂田永持線	向村	全線
松11	谷地中線1号線	湯沢	松尾線～中松尾線
松12	国道282号	柏台松尾線交差点	滝6～松12
	(主) 柏台松尾線	R 282交差点	全線
松13	松尾線	R 282交差点	全線
松14	森子線	R 282交差点	全線
松15	中沢前森線	前森	柏台松尾線～畑前森線
松16	長者屋敷線、大花森線	小屋の沢	前森山1号線～R282

6 ヘリ離発着場所（令和8年4月1日現在）

【岩手県指定】

番号	ヘリ離発着場所名	所在地	土地管理者	座 標	長さ×幅(m)	着陸場所の状況
			連絡先	世界測地系 WGS 84		
1	盛岡太田橋 グラウンド	盛岡市下厨 川字稲荷9 他	盛岡市長	N: 39° 42' 14" E: 141° 07' 01"	400 110	草地
			019-651-4111			
2	盛岡南大橋下流	盛岡市東仙 北地内	国交省東北地方整備 局岩手工事事務所盛 岡出張所	N: 39° 40' 55" E: 141° 09' 34"	200 80	草地
			019-636-0368			
3	盛岡都南大橋 下流	盛岡市三本 柳北上川河 川公園	盛岡市長	N: 39° 39' 32" E: 141° 10' 15"	110 130	芝地
			019-651-4111			
4	盛岡競馬場 C駐車場	盛岡市新庄 字上八木田 10番	岩手県知事 (競馬組合)	N: 39° 41' 35" E: 141° 12' 58"	200 100	アスファ ルト
			019-651-2999			
5	県営運動公園 陸上競技場	盛岡市みた け一丁目10 番1号	(財)岩手県スポーツ 振興事業団理事長	N: 39° 44' 19" E: 141° 07' 16"	185 120	芝地
			019-641-1127			
6	盛岡市立 見前南中学校	盛岡市西見 前第16地 割73番	見前南中学校長	N: 39° 38' 36" E: 141° 09' 39"	100 80	土
			019-637-3722			
7	国土交通省 津志田河川防災 ステーションパーク	盛岡市向中 野新田地先	国交省東北地方整備 局岩手工事事務所 盛岡出張所	N: 39° 39' 29" E: 141° 10' 14"	23 20	アスファ ルト
			019-636-0368			
8	盛岡市渋民 文化会館 (姫神ホール)	盛岡市渋民 字鶴塚55 番地1	盛岡市長	N: 39° 50' 58" E: 141° 10' 06"	150 75	アスファ ルト
			019-651-4111			
9	高松公園	盛岡市上田 字堤頭	盛岡市長	N: 39° 43' 41" E: 141° 08' 48"	125 155	芝
			019-651-4111			
10	八幡平市総合 運動公園 多目的運動広場	八幡平市大 更第37地 割105番地 2	八幡平市長	N: 39° 55' 53" E: 141° 05' 50"	38 70	土
			0195-74-2111			
11	岩手山焼走り 国際交流村	八幡平市平 笠第24地 割720-2	八幡平市長	N: 39° 52' 36" E: 141° 02' 26"	290 130	芝地
			0195-74-2111			
			0195-74-2111			
12	八幡平市 ラグビー場	八幡平市松 尾寄木第7 地割3番地 1	八幡平市長	N: 39° 55' 19" E: 140° 59' 40"	200 100	草地
			0195-74-2111			
13	八幡平市 さくら公園	八幡平市柏 台一丁目27	八幡平市長	N: 39° 55' 16" E: 140° 58' 26"	200 100	芝地
			0195-74-2111			

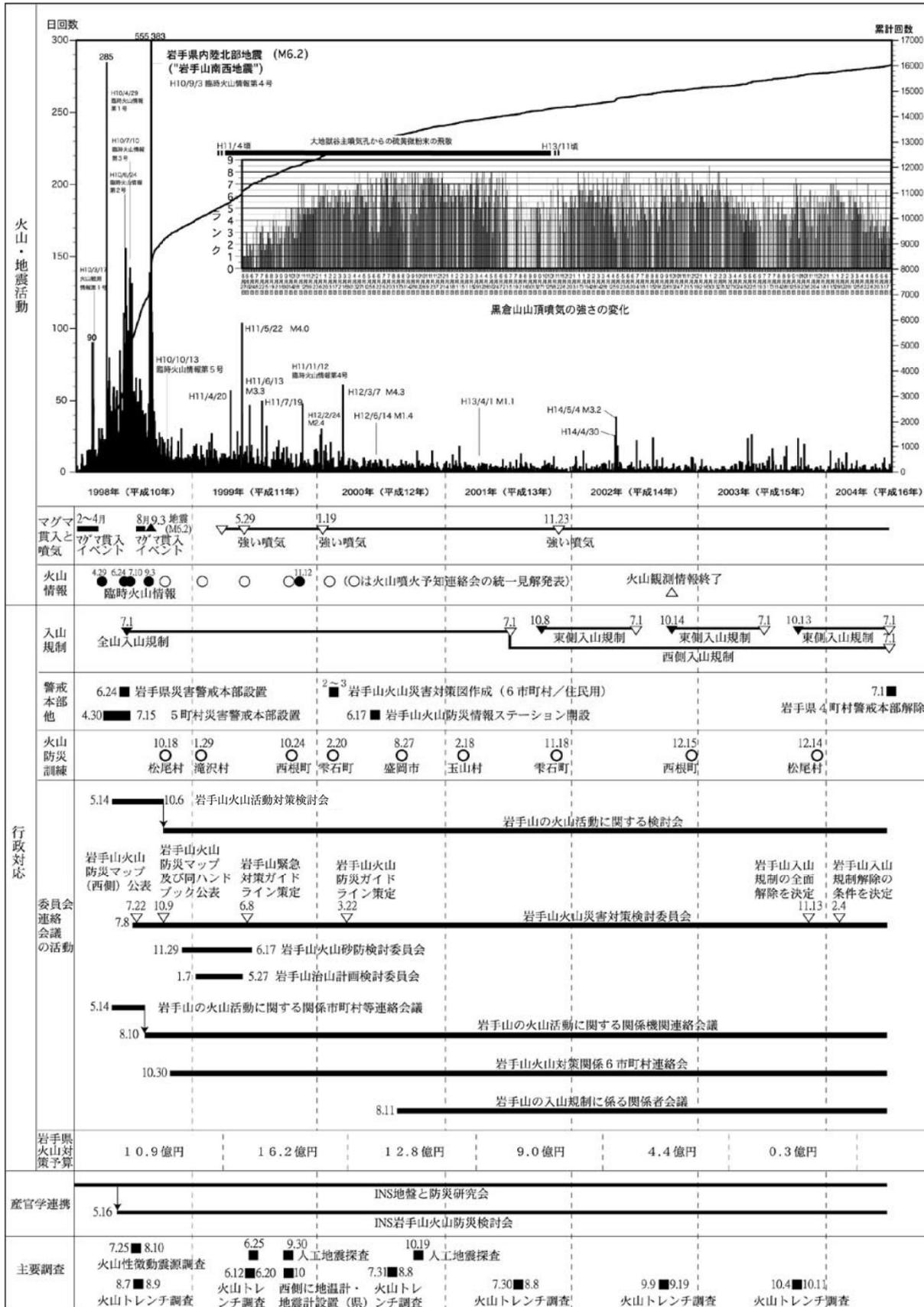
番号	ヘリ離発着場所名	所在地	土地管理者	座 標	長さ×幅(m)	着陸場所の状況
			連絡先	世界測地系 WGS 84		
14	八幡平市中山ラグビー場	八幡平市松尾寄木第2地割538番地	八幡平市長	N: 39° 55' 43" E: 141° 00' 23"	100 150	芝地
			0195-74-2111			
15	八幡平市松尾総合運動公園多目的運動場	八幡平市野駄第7地割203番地	八幡平市長	N: 39° 56' 30" E: 141° 02' 59"	100 60	アスファルト
			0195-74-2111			
16	安比高原スキー場駐車場	八幡平市安比高原117-1	(株)岩手ホテル アンドリゾート	N: 40° 00' 12" E: 140° 58' 18"	300 400	砂利地
			019-625-2111			
17	八幡平市安代グラウンド	八幡平市寺志田110	八幡平市長	N: 40° 05' 32" E: 141° 02' 42"	130 120	土
			0195-76-2111			
18	八幡平市田山グラウンド	八幡平市馬場下夕46-1	八幡平市長	N: 40° 08' 26" E: 140° 57' 31"	180 85	土
			0195-76-2111			
19	岩手高原スノーパーク	岩手郡雫石町大字長山字岩手山	(株)スポーツینگ マネジメント	N: 39° 48' 47" E: 140° 57' 56"	200 200	土
			019-693-4000			
20	雫石町営鶯宿運動場	岩手郡雫石町南畑字男助山地内	雫石町長	N: 39° 38' 34" E: 140° 56' 26"	100 180	土
			019-692-2111			
21	雫石町総合運動公園陸上競技場	岩手郡雫石町高前田107	雫石町長	N: 39° 41' 58" E: 140° 57' 47"	175 110	芝地
			019-692-2111			
22	中央家畜市場駐車場	岩手郡雫石町七ツ森20-1	全国農業共同組合 連合会岩手県本部	N: 39° 41' 44" E: 140° 59' 42"	118 40	アスファルト
			019-626-8758			
23	雫石町営西山運動場	岩手郡雫石町長山猿子地内	雫石町長	N: 39° 44' 00" E: 140° 57' 56"	90 110	土
			019-692-2111			
24	旧西根小学校(雫石町)	岩手郡雫石町西根上駒木野320	雫石町長	N: 39° 44' 25" E: 140° 57' 08"	100 95	土
			019-692-2111			
25	岩手県消防学校	紫波郡矢巾町大字藤沢第3地割117-1	岩手県消防学校長	N: 39° 37' 08" E: 141° 09' 44"	200 100	アスファルト
			019-697-3434			
26	矢巾町総合グラウンド	紫波郡矢巾町大字煙山6-152	矢巾町長	N: 39° 36' 51" E: 141° 05' 31"	160 120	草地
			019-697-2111			
27	雫石川原市営グラウンド	滝沢市大釜中瀬53	滝沢市長	N: 39° 42' 05" E: 141° 04' 29"	200 300	草地
			019-684-2111			

番号	ヘリ離発着場所名	所在地	土地管理者	座 標	長さ×幅(m)	着陸場所の状況
			連絡先	世界測地系 WGS 84		
28	陸上自衛隊 岩手駐屯地 総合グラウンド	滝沢市後 268-433	陸上自衛隊 岩手駐屯地	N: 39° 50' 13"	100 50	草地
			019-688-4311	E: 141° 06' 17"		
29	国立岩手山 青少年交流の家	滝沢市後 292	国立青年の家所長	N: 39° 49' 35"	200 300	芝地
			019-688-4221	E: 141° 05' 26"		
30	岩手産業 文化センター	滝沢市砂込 389-20	(財)岩手産業 文化センター	N: 39° 48' 32"	250 120	草地
			019-688-2000	E: 141° 07' 48"		
31	岩手山 馬返し駐車場	滝沢市 岩手山 268-6	滝沢市長	N: 39° 49' 58"	90 80	砂利地
			019-684-2111	E: 141° 02' 27"		
32	滝沢総合公園 多目的広場	滝沢市鶴飼 御庭田1番 地1	滝沢市長	N: 39° 43' 56"	80 45	アスファ ルト
			019-684-2111	E: 141° 04' 15"		
33	岩手山9合目	八幡平市松 尾寄木字国 見1-1 国見 国有林 1553 林班	岩手北部森林管理署	N: 39° 50' 46"	20 20	土
			0195-72-2221	E: 140° 59' 59"		
34	姥倉山	岩手郡雫石 町大字長山 網張1-1 網 張 国有林 783 林班	盛岡森林管理署	N: 39° 51' 01"	20 20	土
			019-663-8001	E: 140° 57' 26"		
35	黒倉山	岩手郡雫石 町大字長山 網張1-1 網 張 国有林 784 林班	盛岡森林管理署	N: 39° 51' 02"	20 20	土
			019-663-8001	E: 140° 57' 44"		
36	岩手県警察 盛岡ヘリポート	盛岡市内丸 62番8号	岩手県警察本部	N: 39° 42' 08"	23 19	コンク リート
			019-654-0110	E: 141° 09' 13"		

【No33 岩手山9合目写真】



7 1998年岩手山噴火危機の対応事例



岩手山の火山活動と岩手山における火山防災の経緯 出典：1998年岩手山噴火危機対応の記録(文責：齋藤徳美・土井宣夫)

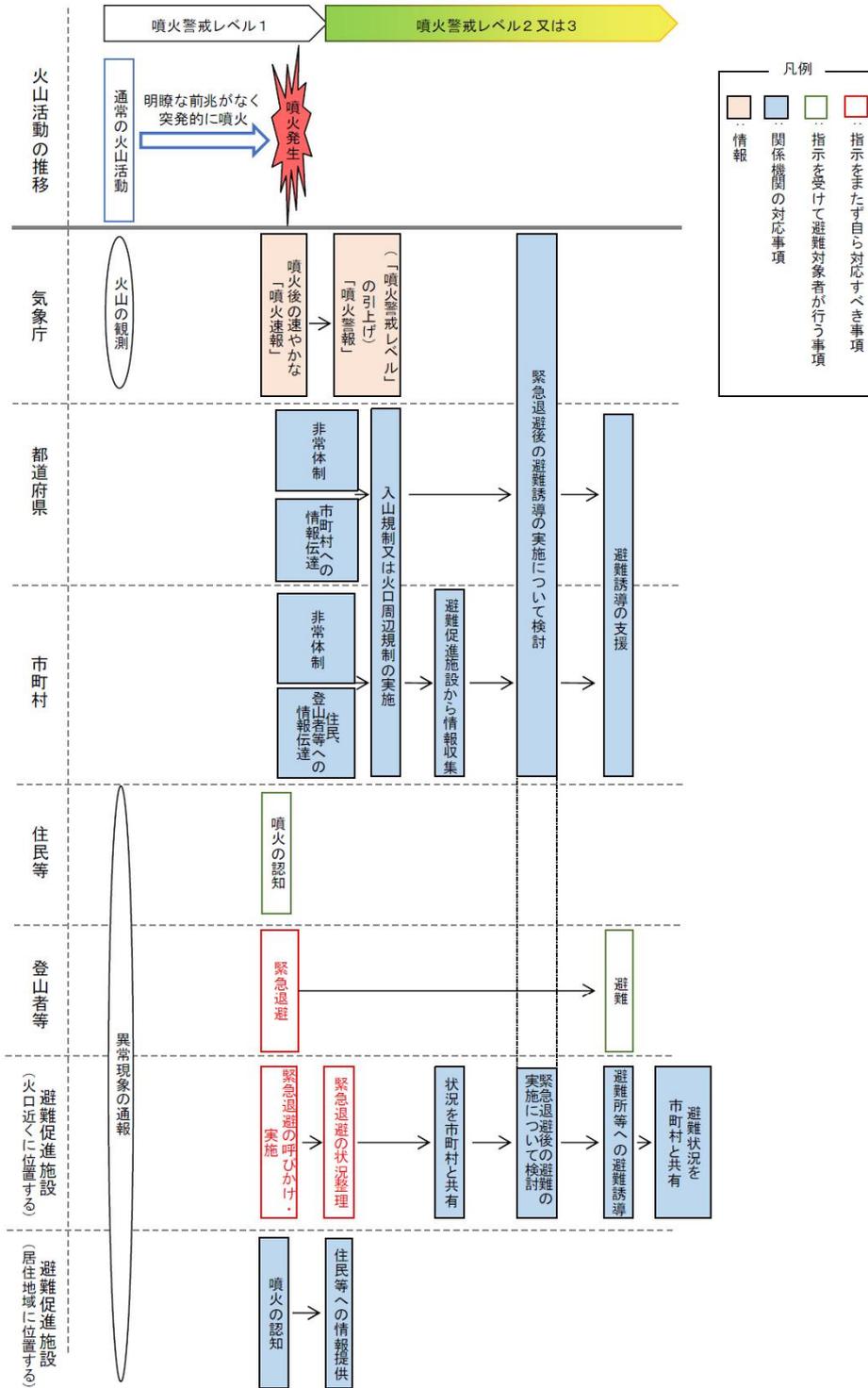
岩手山の火山活動と防災対応の経緯（1995～2004年）出典：1998年岩手山噴火危機対応の記録（文責：齋藤徳美・土井宣夫）

年月日	火山活動	○防災対応
1995	9/15 火山性微動を観測、活動活発化のスタート	
	10/3	○気象庁、馬返し登山口に地震計設置
1998	2/ 火山性地震が月68回と増加	
	3/17 火山観測情報第1号(傾斜計・歪み計に変化観測)	○東北大学、気象庁など観測強化
	4/29 臨時火山情報第1号(地震285回/日)	
	5/1	○気象庁、雫石町長山(網張温泉)に震度計設置
	5/2 GPSで南北方向への伸張観測	
	5/4 雫石町長山で震度1、最初の有感地震発生	
	5/7 雫石町長山で震度3(M2.9)火山性地震	
	5/16	○INS「岩手山火山防災検討会」発足
	5/22	○「岩手山火山活動対策検討会」発足
	5/ モホ面付近地震、5月38回	
	6/24 臨時火山情報第2号 噴火の可能性指摘	
	6/ 火山性地震、6月1,806回	
	7/1	○岩手山全山入山規制
	7/8	○「岩手山火山災害対策検討委員会」発足
	7/22	○岩手山火山防災マップ(西側水蒸気爆発)、ハンドブック公表
	7/27	○住民説明会開始
	7/ 火山性微動、7月32回	
	9/3 雫石町長山で震度6弱(M6.2)地震(活断層)	
	9/10	○岩手県に火山対策監新設就任
	10/8	○「岩手山の火山活動に関する検討会」発足
	10/9	○岩手山火山防災マップ(西側水蒸気爆発、東側マグマ噴火)、ハンドブック公表
	10/18	○第1回岩手山噴火対策防災訓練
1999	5/ 火山性微動、7月32回	○火山砂防計画、治山計画策定
	5/22 雫石町長山で震度4(M3.9)の火山性地震	
	5/29 黒倉山山頂から強い噴気	○松尾村柏台(土井宅)噴気観測開始
	6/8	○岩手山緊急対策ガイドライン策定
	9/3 玄武洞崩落	
	10/18 火山噴火予知連、西側水蒸気爆発の可能性指摘	
	10/ 火山性微動、7月32回	○岩手県が西側に地震計・地温計設置
	11/12 臨時火山情報第4号(振幅大きな微動)	
	11/19	○東北大学が松尾定常観測点増設
	12/10	○気象庁、柏台小学校に監視カメラ設置
2000	1/19 黒倉山・大地獄などで強い噴気	
	3/7 雫石町長山で震度4(M4.3)最大規模の火山性地震発生	
	3/23	○岩手山火山防災ガイドライン策定
	3/31 [有珠山噴火]	
	4/27	○岩手山火山災害対策図(周辺6市町村)公表
	6/17	○イーハトーブ火山局開設
	6/26 [三宅島に緊急火山情報]	
	9/7 大地獄谷主噴気孔噴気温度、149℃へ上昇	
	10/19	○岩手山大規模人工地震構造探査を実施
	11/7	○「火山災害対策検討委」入山規制緩和の指針を提示
2001	5/ 緊急警報装置の設置	○緊急警報装置の設置
	7/1	○東側4登山ルート一時入山規制緩和
	10/8	○東側4登山ルート来シーズンまで閉鎖
	11/19 黒倉山山頂で強い噴気(高さ250m)	
	11/ モホ面付近地震27回/月(月20回以上は98.8以来)発生	
	12/27	○「火山災害対策検討委」来年度も東側緩和の方針決定
2002	7/1 黒倉山山頂で強い噴気(高さ300m)	
	4/29 東側やや深部低周波地震39回/日発生	
	5/30	○6市町村首長西岩手山現地視察
	7/1	○東側4登山ルート入山規制再緩和
	10/14	○東側4登山ルート来シーズンまで閉鎖
	10/15 火山噴火予知連、見解から水蒸気爆発の文言削除	
	11/17・20 4月以降6ヵ月ぶりの火山性微動発生	
	12/24	○「火山災害対策検討委」西側安全対策と2年後の入山規制の緩和を提言
2003	2/18 黒倉山山頂で強い噴気(高さ300m)	
	7/1	○東側4登山ルート入山規制再緩和
	7/31	○黒倉山～姥倉山稜線部地温・噴気調査開始
	8/1	○大地獄谷ガス分析調査開始
	9/1 東側やや深部で9ヵ月ぶりの火山性微動発生	
	9/5 大地獄谷主噴気孔噴気温度、116℃に低下	
	10/13	○東側4登山ルート来シーズンまで閉鎖
	11/13	○「火山災害対策検討委」「6市町村協議」で2004年度から西側入山規制を緩和の方針決定
2004	1/17 黒倉山山頂で強い噴気(高さ300m)	
	4/6	○姥倉山～黒倉山高温域、大地獄谷安全対策
	6/12	○INS「岩手山火山防災検討会」50回開催
	6/18 大地獄谷主噴気孔噴気温度、96℃に低下	
	6/22	○「岩手山火山活動検討会」活動静穏との認識示す
	7/1	○全山で入山解禁

地震のマグニチュードは、2003年9月改定

8 突発的に噴火した場合の対応フロー

突発的に噴火した場合(噴火警戒レベル1→2又は3)



※ここでは比較的小規模な突発的噴火を想定している。しかし、噴火直後、居住地域まで影響が及んでいるか分からない場合もあり、初動時には注意を要する。
 ※居住地域まで影響が及んでいることが判明した場合、噴火警戒レベルは1→5となり、その場合は別紙「噴火警戒レベル2又は3→5」の対応に準じた対応が必要。
 ※この図は、火山活動の推移に応じ、市町村や都道府県、住民等が同時に行う対応を示したものである。

出典：噴火時等の具体的で実践的な避難計画策定の手引き（平成28年12月、内閣府）

